

1 ディスクロージャーのなんでも Q&A

1. JAのディスクロージャーについて

ディスクロージャーって何ですか？

Q1

ディスクロージャーとは、“経営内容の公開”のことです。

JAはどのようなことをやっているのか、経営内容はどうなっているのか、などの情報を開示しています。

これらの情報を記載した“ディスクロージャー誌”を作成し、皆さまがいつでも情報を得られるようにしています。

ディスクロージャー誌で、どんなことがわかるんですか？

Q2

JAでは、開示しなければならない項目を法定開示項目に基づき、開示しています。

ポイントとなる主な項目を、これからご紹介していきます。



2.JAの経営・事業の状況について

貸借対照表って何ですか？

Q3

貸借対照表は、JAの決算期末における財政状態を明確にするため、すべての資産・負債および資本を記載した表です。



Q 資産・負債・純資産ってなに？

- 資産……………JAが各事業をすすめるため運用している、預金・貸出金・有価証券など
- 負債・純資産……………貯金・借入金などの負債や、出資金・準備金・積立金などの資本を、JAで運用するために集めたお金の明細

【主な資産】	現金：本店、支店での手持ちの現金 預金：信連などに預けているお金 有価証券：国債、地方債などの運用額 貸出金：皆さまに貸出しているお金 固定資産：JAが所有する土地、建物など
【主な負債】	貯金：皆さまから預かったお金 借入金：転貸のため借り入れた制度資金
【主な純資産】	出資金：組合員の皆さまがJAに出資したお金 準備金：法で定める経営安定のための準備金 積立金：経営安定のために積み立てたお金

損益計算書って何ですか？

Q4

損益計算書は、JAの1年間の経営成績を明確にするため、収益と費用を記載した表です。JAが1年間にどれだけ利益（損失）を出したかを表すものです。



Q JAにはどんな収入があるんですか？

1. 信連等に預けている預金の受取利息
2. 国債・地方債などの有価証券の利息配当金
3. 皆さまに貸出しているお金に対する利息 etc

Q JAにはどんな費用が必要ですか？

1. 皆さまから預かったお金に対する支払利息
2. オンラインにかかる費用
3. JA役職員の給料
4. JA施設にかかる費用
5. 法人税等の税金 etc

Q 経常利益（損失）って何ですか？

事業利益に、事業外の収益を加え事業外の費用を差し引いた利益（損失）。一般的に経営状態を判断するうえで最も重視される利益。

Q 特別利益・損失って何ですか？

臨時に発生する、固定資産の売却などによる利益や損失。

Q 当期末処分剰余金とは何ですか？

経常利益に特別損益（特別利益－損失）を加えたものから、法人税や住民税などの税金を差し引いたものを“当期剰余金”といい、当期剰余金に前期繰越剰余金を加えたものを“当期末処分剰余金”という（剰余金処分前）。

3. 経営指標について

「経営の健全性」って何ですか？

Q5

「経営の健全性」とは、皆さまから預かったお金を大切（安全）に運用し、利息をつけて全額を皆さまにお返しできるように準備しているということです。言い換えれば、皆さまから預かったお金をお返しできる能力があるということです。

●JAでは、皆さまに安心してお金を預けていただくため

1. JAの経営内容については“ディスクロージャー誌”を作成し、いつでも皆さまが情報を得られるように開示しています。
2. 健全な経営に向け、無理のない貸出（返済してもらえる）や出資金、内部留保の拡大に努めています。
3. “安心と信頼の絆で結ばれるJA”として皆さまに認められるよう努力しています。

「経営の健全性」はディスクロージャー誌のどこを見ればわかりますか？

Q6

次の項目などから、皆さまに判断していただくこととなります。

1. **資産構成**…貸借対照表の資産の部で、いつでも使える余裕資金をどのくらい保有しているかです。破綻した金融機関の場合、極端に貸出金の割合が多く、預金が少ないという状況になっています。
2. **自己資本比率**…早期是正措置（平成10年4月導入）により、経営の健全性の客観的指標として自己資本比率が用いられています。また、自己資本比率が一定の基準に達しない金融機関に対し、経営改善や業務停止命令の発令等が行われるようになりました。したがって、自己資本比率が高いほうが健全性が高いということになります。
3. **不良債権**…不良債権とは、JAが貸し出したもののうち約束通りに返済がされず、回収が不能になる可能性が高い貸出金のことです。貸出金は重要な収益源であり、返済が滞ると収益の悪化につながり、不良債権が完全に回収できないと利益で穴埋めしなくてはなりません。利益で穴埋めできないと自己資本で穴埋めしなければならない状況になり、経営に悪影響を及ぼすこととなります。当然、不良債権が少ないほうが経営が健全といえます。
4. **経常利益**…経常利益は、1年間のJA事業で発生した利益です。ここ数年事業がうまくいっているかどうかを確認し（前年等と比べる）、黒字が続き、毎年増益となって自己資本も着実に増強されていれば、経営が健全といえます。



Q 早期是正措置について教えてください。

早期是正措置は、平成10年4月に金融機関の健全性確保や促進、経営悪化の未然防止のため導入されたもので、経営の健全性の客観的指標として自己資本比率が用いられています。JAは経営の健全性を図るため、資産内容の自己査定を行い、適正な不良債権の償却や引き当てを実施し、自己資本比率の向上に努めています。

Q 自己資本比率はどのようにして算出するのですか？

自己資本比率とは、JAの総資産に占める自己資本の割合のことです。

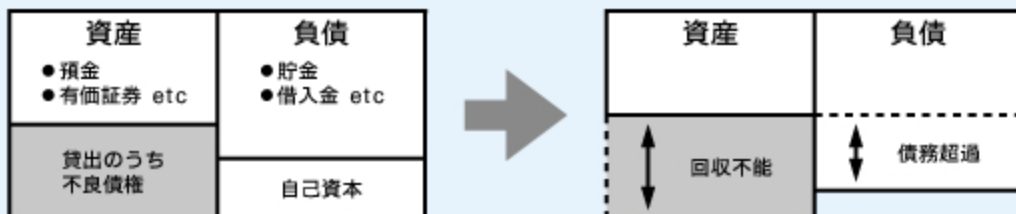
- 総資産……預金・貸出金・有価証券・固定資産 etc
- 負債……貯金・借入金 etc
- 自己資本……総資産－負債
- 自己資本比率＝自己資本÷[総資産(信用リスク・アセット)+オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額]×100

Q 自己資本比率の基準はどうなっているんですか？

区分	自己資本比率	内 容
健全	8%以上	JAバンク自主基準
	4%以上	早期是正措置の国内基準
1	2%以上～4%未満	経営改善計画提出・実行命令
2	0%以上～2%未満	自己資本充実のための計画作成、総資産圧縮、新規業務禁止、業務の縮小、事務所の廃止など
3	0%未満	業務の全部または一部の停止命令

Q 不良債権は経営にどのような影響を与えるのですか？

○不良債権が経営に及ぼす影響（バランスシート）



Q 貸倒引当金って何ですか？

貸倒引当金は、不良債権が回収不能となった場合の損失に備えて積み立てたものです。貸倒引当金が、不良債権額に対してどれだけ用意されているかも、経営の健全性を判断する上でのポイントになります。